

むらやまきょうゆうちかつどうそしき
村山共有地活動組織（須坂市）

・組織の活動面積	A=	47.8	ha
・組織の構成員数	約	147	人

組織形態	農地維持 <input checked="" type="checkbox"/>	資源向上(共同) <input checked="" type="checkbox"/>	資源向上(長寿命化) <input type="checkbox"/>
取組開始年度	平成27年～	平成27年～	—

構成員	農家、非農家、地元団体
-----	-------------

組織の概要

・本地区は市の西、長野市との境となる一級河川千曲川右岸の堤外地内に位置し、主にモモなどの果樹栽培が盛んな地域である。地元の村山共有地が管理する土地の新割、古新田地区を実施区域とし、農用地、水路、農道等の維持管理及び農村環境の保全に取り組んでいる。

村山共有地の地域資源及び農村環境の保全を図る。



法面の草刈り状況 傾斜があるので安全に配慮しながら作業を行っています。

活動地域が千曲川堤外地なので、大雨の河川増水時には農地や道路の浸水により、凸凹ができる。果樹等農作物の運搬時に、作物の荷痛みが出てしまうのを防ぐため、現地の状況を確認し、道普請を行っている。

